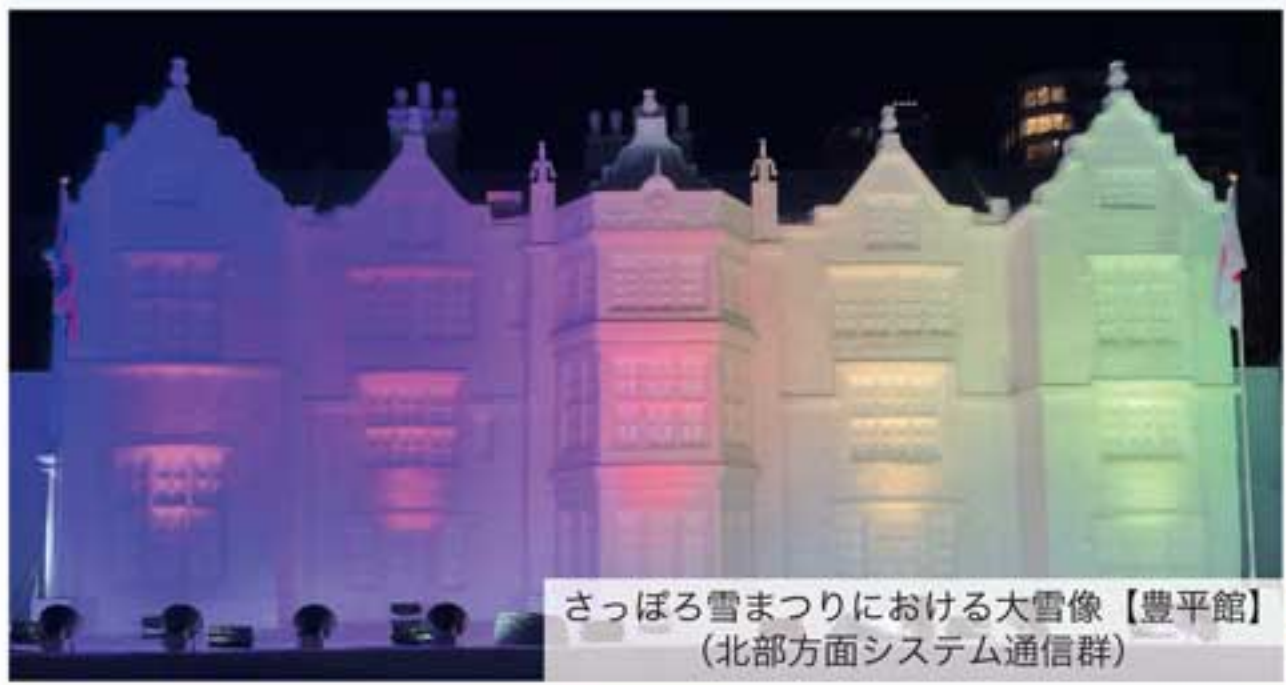


# 全道各地で雪まつり等支援



さっぽろ雪まつりにおける大雪像【豊平館】  
(北部方面システム通信群)



さっぽろ雪まつりにおける大雪像【エンブリー荘】  
(第18普通科連隊)



おびひろ氷まつりにおける冰雪像【巨大すべり台】  
(第4普通科連隊)



旭川冬まつりにおける大雪像【みんなの想いが溢れる冬】  
(第2特科連隊)



第787号

令和5年3月9日

### 要望事項

- 「真に戦える実効性ある部隊の創造」
- 「地域等との連携」
- 「人間力の強化」

発行：北部方面総監部広報室



なよろ雪質日本一フェスティバル  
(第4高射特科群)



名寄市 北の天文字焼き  
(第3即応機動連隊)



旭川冬まつり  
(第2後方支援連隊)



もんべつ流氷まつり  
(第25普通科連隊)



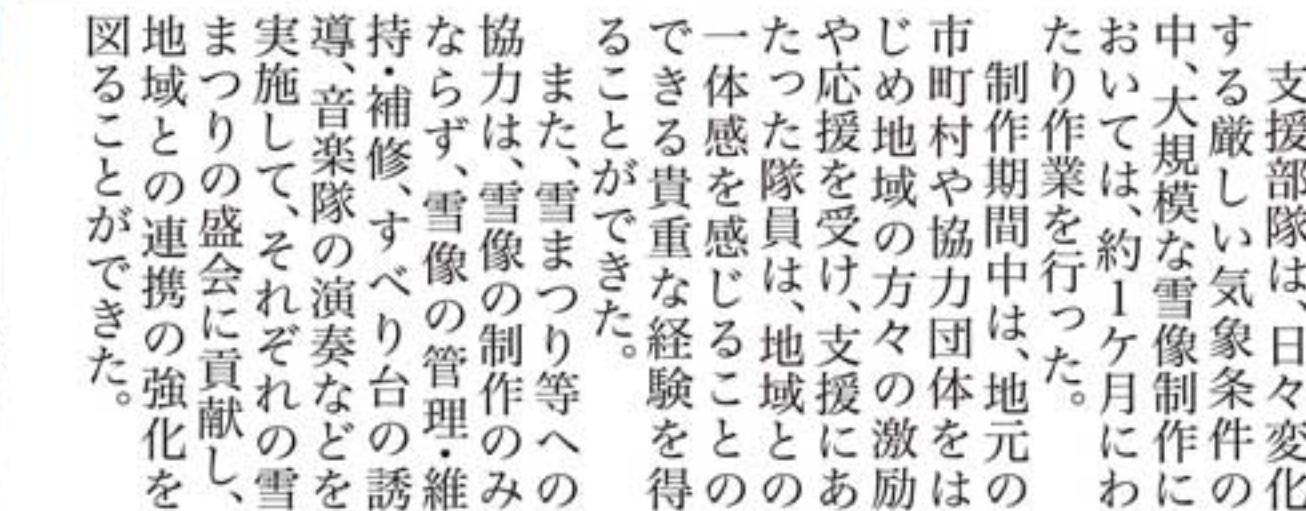
さっぽろ雪まつり  
(第18普通科連隊)



岩見沢ドカ雪まつり  
(第12施設群)



さっぽろ雪まつり  
(アイスブロックを作成する沖邑総監)



美唄ゆきんこまつり  
(第2地对艦ミサイル連隊)



上富良野雪まつり  
(第2戦車連隊)



倶知安町 雪トピアフェスティバル  
(北部方面対舟艇対戦車隊)



くしろ冬まつり  
(第27普通科連隊)



とまこまいスケートまつり  
(第73戦車連隊)



おびひろ氷まつり  
(第4普通科連隊)

方面隊は、北海道内各  
地で実施された雪まつ  
り等において、雪像制作  
をはじめとする各種支  
援を実施した。

支援部隊は、日々変化  
する厳しい気象条件に  
中、大規模な雪像制作に  
おいては、約1ヶ月にわ  
たり作業を行った。  
制作期間中は、地元の  
市町村や協力団体をは  
じめ地域の方々の激励  
や応援を受け、支援にあ  
たった隊員は、地域との  
一体感を感じることに  
できる貴重な経験を  
得ることができた。  
また、雪まつり等への  
協力は、雪像の制作のみ  
ならず、雪像の管理・維  
持・補修、すべり台の誘  
導音楽隊の演奏などを  
実施して、それぞれの雪  
まつりの盛会に貢献し、  
地域との連携の強化を  
図ることができた。

各地で雪まつり等を盛り上げる

北部方面隊の活動はホームページ及び各種 SNS をご覧ください。チャンネル登録及びグッドボタンをよろしくお願ひします。

YouTube

Instagram

Facebook

Twitter

HP



ユーチューブ



インスタグラム



フェイスブック



ツイッター



ホームページ



### 十勝岳噴火防災総合訓練

#### 関係機関と連携して 災害対処能力を向上



関係機関との連携要領の確認

第2師団(師団長 富樫陸将)は、2月21日及び22日、美瑛町、上富良野町等において、令和4年度十勝岳噴火防災総合訓練に参加した。本訓練は、十勝岳火山防災協議会の主催で行われた訓練で、第2師団隷下部隊のほか、上富良野駐屯地に所在する第4特科群及び第14施設群も参加して、十勝岳の大規模な噴火における火山泥流災害に対する対処要領、自衛隊と自治



救助訓練

体及び関係機関との情報共有・伝達要領、積雪期かつ泥流発生下での救助、輸送要領、炊事支援要領等を演練した。参加部隊は、迅速な被害状況の収集、関係所掌との円滑な調整・連携により、災害対処計画の実効性を向上させた。



炊事訓練



関係機関との調整

### 第7師団訓練検閲

#### 各職種部隊の練度を評価・判定



敵を警戒しつつ前進する隊員(第11普通科連隊)

第7師団(師団長 中村陸将)は、1月25日から30日までの間、北海道大演習場において、令和4年度第3次師団訓練検閲を実施した。本検閲は、師団の攻勢大演習場における第11普通科連隊の先遣連隊として、敵警戒部隊の駆逐を、第7通信大隊は、師団のシステム通信の維持・運営



アンテナ設置(第7通信大隊)

第11普通科連隊は、師団の先遣連隊として、敵警戒部隊の駆逐を、第7通信大隊は、師団のシステム通信の維持・運営

科連隊、第7通信大隊及び第7音楽隊の行動に係る訓練練度を評価し、進歩向上を促す目的で行われた。第7音楽隊は、師団指揮所の警備及び野外演奏を行いそれぞれの任務を完遂した。



野外演奏(第7音楽隊)

### 第5旅団ICT競技会

#### ICT(情報通信技術)に関する 知識、技術の向上



学科試験



術科試験(システム構成技術)



術科試験(操作技術)



優勝部隊表彰

第5旅団(旅団長 鳥海陸将補)は、2月8日から10日までの間、帯広駐屯地及び隷下部隊所駐屯地において令和4年度旅団ICT競技会を実施した。本競技会は、旅団全体のシステム構成及び陸上自衛隊クローズド系クラウドシステム(各部隊間で情報・認識の共有を図り、任務遂行及び業務実施にあたり、共通的に使用するシステム)の活用に必要な知識・技術の向上を促すとともに、部隊の士気の高揚及び団結の強化を目的に初めて実施した。競技会は、学科及び術科に区分され、学科は抽

選により参加者を決定、術科は団体戦でシステム構成技術及びシステム操作技術を競った。各部隊は、陸上自衛隊初となる競技会に戸惑いながらも、持てる知識・技術を集結して競い合い、第5後方支援隊が優勝を勝ち取り競技会の幕を閉じた。

### 第11旅団訓練検閲

#### 積雪寒冷を克服し、任務を完遂 旅団の戦い方を具現化



戦闘地域へ前進する16式機動戦闘車(第10即応機動連隊)

第11旅団(旅団長 青木陸将補)は、2月7日から13日までの間、北海道大演習場等において、令和4年度第3次旅団訓練検閲を実施した。本検閲は、第10即応機動連隊及び第11高射特



射撃準備を完了した93式近距離地对空誘導弾(第11高射特科隊)

射特科隊は、旅団の対空戦闘に関する統制及び調整により、組織的な対

科隊に対し、部隊の訓練練度を評価し、進歩向上を促す目的で行われた。第10即応機動連隊は、現代戦における敵を撃破する要領を具現化し、組織化された戦闘力を最大限に発揮し、第11高射特科隊は、旅団の対空戦闘に関する統制及び調整により、組織的な対



対空戦闘(第11高射特科隊)



敵部隊との戦闘(第10即応機動連隊)



### 米海兵隊移転射撃支援

#### 米海兵隊の安全、円滑な射撃に寄与

第5旅団(旅団長 鳥砲の射撃訓練の安全かつ円滑な実施に寄与する目的で行われた。支援部隊は、射撃安全情報の提供、技術的支援、演習場等の維持・管理、救急医療等に協力し、米海兵隊の射撃訓練は無事終了した。

第5旅団(旅団長 鳥砲の射撃訓練の安全かつ円滑な実施に寄与する目的で行われた。支援部隊は、射撃安全情報の提供、技術的支援、演習場等の維持・管理、救急医療等に協力し、米海兵隊の射撃訓練は無事終了した。



観測タワーで弾着監視する隊員



安全確認に係る日米事前調整



米軍155mm榴弾砲(M777A2)の安全確認

### 日米共同部隊訪問等

#### 日米同盟の強化を促進

2月7日、統合幕僚長(山崎陸将)及び在日米軍司令官(ラップ中将)が札幌駐屯地に来訪され、概況説明等を受けた。

また、6日には、第7艦隊司令官(トーマス中将)が、8日には在日米陸軍司令官(ヴァウル少将)が札幌駐屯地に来訪され、北部方面隊の現況説明を受けるとともに、意見交換を行い、陸上自衛隊と米軍との連携が



儀じょう(統合幕僚長及び在日米軍司令官)



懇談(在日米陸軍司令官)



ギフト交換(第7艦隊司令官)

### 駐日米国大使 さっぽろ雪まつり視察

#### 文化研修の一環として雪像を視察

2月9日、エマニュエル駐日米国大使がさっぽろ雪まつりを視察された。

方面隊は、駐日米国大使の大通会場における各種雪像の視察、在日米陸軍軍楽隊、北部方面音楽隊及び第11音楽隊による合同演奏の視察に対応し、日米の信頼関係の強化に寄与した。



雪まつりの概況説明(駐日米国大使)

### 第3施設団冬季戦技競技会

#### 部隊と個人の名誉を懸け雪原を激走

第3施設団(団長 河口陸将補)は、1月31日から2月3日までの間、南恵庭駐屯地等において、令和4年度団冬季戦技競技会を実施した。

本競技会は、部隊の冬季戦技能力を効果的に向上させるとともに、団結の強化及び士気の高揚を図ることを目的に実施した。

競技会は群・器材隊対抗の部、中隊等対抗の部及び幹部個人走の部に区分され、群・器材隊対抗の部と中隊対抗の部では、部隊と個人の名誉を懸け、仲間の声援にこたえるため、持てる体力・気力を振り絞って激走し、群・器材隊対抗の部は第13施設群が、中隊等対抗の部は第105施設器材隊特殊器材中隊が、幹部個人走の部は第12施設群本部香田2尉が優勝した。



アキオ曳行



個人機動の部



優勝部隊表彰

### 冬季遊撃課程教育

#### 厳寒の中、任務を遂行し、真に戦える遊撃隊員となる

北部方面混成団(団長 阿部1佐)は、1月11日から3月1日までの間、北海道大演習場、ニセコ演習場等において、冬季遊撃課程教育を実施した。



山地雪中機動



負傷者の救助

本教育は、団隷下の冬季戦技教育隊(隊長 塚1佐)が担任し、積雪寒冷地における遊撃行動に任ずる隊員として必要な知識及び技能を修得させるとともに、資質を涵養することを目的に、雪崩遭難者救出法、山岳スキー技術等の基礎訓練及び数日間に及ぶ連続状況下における総合訓練を行った。

教育に参加した隊員は、高いスキー技術と「レンジャー隊員」として培った精神力で、積雪寒冷地の厳しい環境下における困難な任務を完遂した。

修了式では、中隊長から真新しい遊撃き章が各隊員に授与され、一連の教育を修了した。

### 北部方面隊写真コンテスト2022

北部方面隊は、2月20日、札幌駐屯地において「北部方面隊写真コンテスト2022」の表彰式を実施した。

今回のコンテストは、写真の部及び動画の部において作品を募集し、方面総監賞、幕僚長賞、幕僚副長(行政)賞、幕僚副長(防衛)賞、特別賞に13作品が選ばれ、受賞者には、総監より労いの言葉がかけられるとともに、賞状と記念品が手渡された。

本コンテストにおける優秀作品は、北部方面隊公式HP及びSNSにおいて逐次紹介しております。

#### 写真の部受賞者

- 方面総監賞 第11普通科連隊 准陸尉 二宮 憲一
- 北海道補給処 陸曹長 米丸 葵
- 自衛隊札幌地方協力本部 2等陸曹 須藤 克拓
- 幕僚長賞 第12施設群 1等陸曹 堤 隆三郎
- 幕僚副長(行政)賞 第27普通科連隊 2等陸曹 稲荷 啓介
- 幕僚副長(防衛)賞 第3即応機動連隊 1等陸曹 田中 健一
- 特別賞 第120教育大隊 2等陸曹 沢田 元氣

#### 動画の部受賞者

- 方面総監賞 第2師団司令部付隊 2等陸曹 越田 菜摘
- 第2通信大隊 2等陸曹 長尾 岳司
- 第7通信大隊 2等陸曹 吉村 克彦
- 幕僚長賞 第5旅団司令部付隊 2等陸曹 鈴木 勝也
- 幕僚副長(行政)賞 第11通信隊 2等陸曹 矢瀬 孝洋
- 幕僚副長(防衛)賞 第2通信大隊 2等陸曹 長尾 岳司



第222回 **～心の健康相談室～**  
**人生に潤いを与える言葉**  
 ねんとう かんこう もの  
**念頭の寛厚なる的は、**  
 春風の煦育するが如く、  
**万物これに遭いて生ず。**  
 (「菜根譚」前集・160)  
 これは、「心持が温かで豊かな人は、春風が万物を育てるように全てのものがそのお陰で成長する。」という意味です。  
 つまり、「春風を以て人に接し、秋霜を以て自ら蕭しむ」(佐藤一斎「言志後録」・33)ということではないでしょうか。  
 心の健康相談・カウンセラー **根本 和雄**



練成成果を披露した。北部方面音楽隊は、与えられた演奏任務を完遂した。

**一般演奏の練度を評価判定**  
**(第89回定期演奏会)**  
 北部方面音楽隊演奏検閲  
 方面隊は、2月23日、札幌コンサートホール Kitaraにおいて、北部方面音楽隊(隊長佐藤3佐)に対し、一般演奏能力を評価して、後の進歩向上を促すことを目的として、演奏検閲を実施した。本演奏検閲は、第89回定期演奏会として、3年ぶりに一般公募を行い、有観客により実施した。北部方面音楽隊は、高い演奏技術等をもって、第1部では月寒高校3年生が作曲した「行進曲『煌めきの朝』」、Mon t Fuji(富士山)の版面に触発されて、北斎の版画に「4曲を、第2部では「道化師の朝の歌」、「ラプソディーインブルー」など3曲を、アンコールにおいて「ニューシネマパライズ」及び「聖者の行進」を演奏した。会場は盛大な拍手に包まれ、北部方面音楽隊は、与えられた演奏任務を完遂した。



## 令和5年度自衛官等採用案内



種 目	資 格	受付期間(締切日必着)	試験期日
幹部候補生	一般 【大卒程度試験】 22歳以上26歳未満の者 20歳以上22歳未満の者は、大卒(見込を含む。)修士課程修了者等(見込を含む。)は、28歳未満の者【院卒者試験】 20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込を含む。)	①3月1日～4月14日 (音楽要員除く。) ②3月1日～6月15日 (飛行要員除く。)	①1次:4月22日・23日 (4月23日は海・空飛行要員のみ) 2次:5月26日～6月1日 3次(海・空飛行要員のみ) (海):6月22日～26日 (空):7月15日～8月3日 ②1次:6月24日 2次:8月1日～7日
	歯科 薬剤科 専門の大卒(見込を含む。) 20歳以上30歳未満の者 (薬剤科は、20歳以上28歳未満の者)	①3月1日～4月14日 ②3月1日～6月15日	①1次:4月22日 2次:5月26日～6月1日 ②1次:6月24日 2次:8月1日～7日
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日～6月8日 ②8月1日～10月26日	①6月23日 ②11月17日
海上自衛隊公募幹部・ 航空自衛隊公募幹部	大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある者	3月1日～5月19日	6月19日
技術海曹・技術空曹	20歳以上の者で国家免許資格取得者等		6月16日
航空学生	海:18歳以上23歳未満の者(高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。)) 空:18歳以上21歳未満の者(高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。))	7月1日～9月7日	1次:9月18日 2次:10月14日～19日 3次:【海】11月17日～12月13日 【空】11月11日～12月14日
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	①3月1日～5月9日 ②7月1日～9月5日 ③9月6日～11月30日	①1次:5月19日～28日 2次:6月17日～7月2日 ②1次:9月15日～24日 2次:10月14日～11月5日 ③1次:12月9日～14日 2次:令和6年1月6日～14日 ※いずれか1日を指定されます。
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	年間を通じて行っております。	受付時又は各自衛隊地方協力本部のホームページにてお知らせします。
防衛大学校学生	推薦 18歳以上21歳未満の者 高卒(見込を含む。))又は高専3年次修了(見込を含む。))で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	9月5日～8日	9月16日・17日
	総合選抜 18歳以上21歳未満の者(自衛官は23歳未満) 高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。))	7月1日～10月18日	1次:9月16日 2次:10月21日・22日
	一般	7月1日～10月18日	1次:10月28日 2次:11月28日～12月2日
防衛医科大学校医学科学生	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。))	7月1日～10月11日	1次:10月21日 2次:12月13日～15日
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学生)	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。))	7月1日～10月4日	1次:10月14日 2次:11月25日・26日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦 男子で中卒(見込を含む。))17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	10月1日～12月1日	令和6年1月6日～8日 ※いずれか1日を指定されます。
	一般 男子で中卒(見込を含む。))17歳未満の者	10月1日～令和6年1月5日	1次:令和6年1月13日・14日 2次:令和6年1月25日～28日 ※いずれか1日を指定されます。
貸費学生	大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院(専門職大学院を除く。))修士課程在学(正規の修業年限を終る年の4月1日現在で26歳未満(大学院修士課程在学者は、28歳未満))の者	6月1日～11月10日	12月3日
予備自衛官補	一般 18歳以上34歳未満の者	①1月10日～4月6日 ②6月1日～9月21日	①4月8日～23日 ②9月23日～10月9日 ※いずれか1日を指定されます。
	技能 18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢上限は、53歳未満～55歳未満)		

◇ 試験日程、各種イベント及び説明会等の情報は、最寄りの自衛隊地方協力本部のHPをご確認ください。

QRコードと連絡先:

- 函館地方協力本部: 0138(53)6241
- 帯広地方協力本部: 0155(23)5882
- 旭川地方協力本部: 0166(51)6060
- 札幌地方協力本部: 011(631)5472

令和5年度自衛官等採用案内に関するQRコードと説明:

令和4年度自衛官等採用業務にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。自衛隊はご存じの通り、入隊間、自衛官としての知識・技能のみならず、社会人としての資質及び必要な礼儀やマナー等をしっかりと身に付けるべく教育・訓練に励み、退職後は地域社会で即戦力となる人材を育成しております。採用、人材育成、地域社会への還元というサイクルを維持するためにも、皆様からの情報は大変重要です。令和5年度においては、自衛隊体験フェスタも企画しております。現在募集に関するユーチューブ動画も配信しております。引き続き、自衛官等募集にご理解・ご協力を頂きますようお願いいたします。